

J R 東海 労 申 第 3 号
2 0 1 7 年 6 月 2 0 日

東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 柘植 康英 殿

J R 東海労働組合
中央執行委員長 小林 光昭

柚木基地における車両火災に関する申入れ

新聞によると、6月12日11時10分ごろ、静岡市駿河区聖一色の東海道線の線路上で保守用車両火災が発生した報道がされた。幸いにもけが人はなく、列車の運行に支障はなかったが、近くには新幹線も走行していることから、火災による熱や火の粉により新幹線車両への引火や周辺の住居への飛び火による火災も想定された。周辺は異臭が漂い周辺住民に不快感を与えた。又、火災による熱で架線が切断され、停電による列車の運行停止も想定される事象であった。

よって、以下の通り申し入れるので早急に協議の場を開催し、誠意ある回答をすること。

記

1. 車両火災について時系列で明らかにすること。
2. 車両火災による影響を明らかにすること。又、沿線住民からの苦情とその対応について明らかにすること。
3. 原因の詳細を明らかにすること。
4. 車両の火災防止のためにどのような対策が講じられていたのか明らかにすること。
5. 今後の再発防止対策について明らかにすること。

以 上